

お客様に選ばれるベストパートナーへ

# 大和総研

---

CORPORATE PROFILE

## 社長あいさつ

産業構造や競争環境の変化を受け、日本ではデジタル化が今までにはないスピードで急速に進んでいます。デジタル化は、企業に新たな価値の創出をもたらすものと期待される一方、最新のデジタル技術を導入すること自体がゴールとなっていることが少なくありません。重要なことは、デジタル技術を活用していかにビジネスの付加価値を高めていくのかという点であるものの、そのステップへと前進するためには様々な障壁があり、悩み苦戦されている企業も多いのではないのでしょうか。なぜなら、デジタル化を推進するIT人材が不足していること、業務のデジタル化・効率化を推進する一方でリソース・シフトが困難であること、ジョブ型雇用への転換を迫られること等、経営における多くの課題が同時に見えてきているからです。

しかしながら私たちは、このようなデジタル化による変化を、企業がより一層成長し飛躍できるチャンスと捉えています。そのため、当社の強みであるシステム、リサーチ、コンサルティングの各分野のスペシャリストの連携を一層強化しました。これにより、お客様が直面する経営課題の分析や解決策の提示、それを元にした組織や業務、システムのコンサルティングおよびソリューションの

導入までをトータルにご提供し、お客様に選ばれるベストパートナーをめざしていきます。

これまで大和総研は、大和証券グループのビジネス戦略を支えると共に、多くのお客様の幅広いニーズに応えてまいりました。また、先端テクノロジーについても様々な知見を蓄積してきました。こうして長年培ってきた各分野における経験・ノウハウを結集することで、これからもイノベティブなサービスを創出し、お客様の企業価値向上、ならびに社会に対して貢献してまいります。



株式会社大和総研

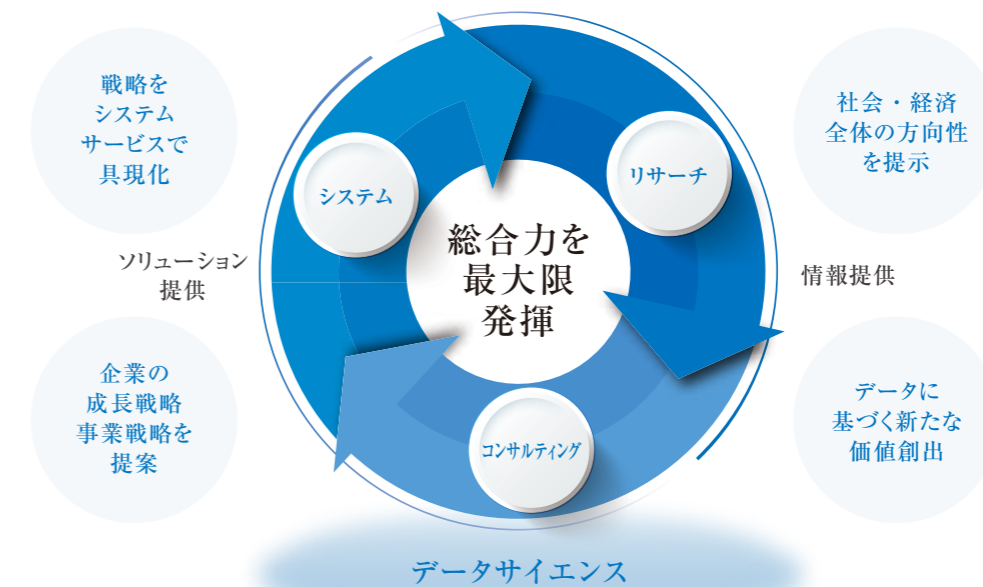
代表取締役社長

望月 篤

## 大和総研の強み

### スペシャリストの相互連携

システム・リサーチ・コンサルティングの3つの分野のノウハウ・知見を結集し、お客様の抱える課題解決に向けて総合力を最大限発揮します。



### データサイエンスに基づく新たな価値の創出

これまで大和総研では、機械学習を用いたAIによる「株価予測モデルを用いて選定した銘柄情報」サービスや、次世代金融基盤として注目を集めるブロックチェーン技術の実証実験への取組みなど、先端テクノロジーを活用した新たなサービスの創出に取り組んできました。加えて、高度IT人材の育成や先端テクノロジーを研究・開発する“総研ラボ”などに力を入れており、高度なデータ分析力・AI構築力を活かした、より革新的なサービスの提供を通して、お客様のビジネスに貢献いたします。



### 多種多様な実績に裏付けされた確かなソリューション提案力

2021年4月に大和総研と大和総研ビジネス・イノベーションを一つの会社に統合し、大和証券グループのビジネス戦略をITの側面から支えてきた部門と、金融業界、事業会社、官公庁および地方自治体、健康保険組合などの業態のお客様に対し、多種多様なサービスを提供してきた部門を融合しました。それぞれが長年蓄積してきたノウハウ、技術力をベースに、ITおよびビジネスに精通したスペシャリストによるお客様視点に立ったコンサルティングや、真に最適なソリューションを提供いたします。

スペシャリストが相互に連携し、お客様の抱える潜在的な課題に対して最適なソリューションを提供いたします

## システム

SYSTEM



デジタル化の進展により、ITは効率化・生産性の向上だけでなく、データ分析を通じた事業戦略の立案や意思決定、新たなビジネスの創出へと活用場面が広がっています。このため、ビジネスとITを切り離して考えることは難しく、多様化するITソリューションの中から最適なソリューションを選択できるかがお客様の競争力を左右します。当社では、これまでの多種多様なソリューション提供ノウハウをもとに、お客様の戦略を具現化するシステムのコンサルティングから、企画、設計、運用、保守に至るまで、システムのライフサイクル全般にわたるトータルソリューションを提供いたします。

### データソリューション

デジタル化が進むにつれ、これまで得られなかった情報を取得できるようになってきています。例えば、お客様から受け取る申込書は、紙ベースでは、いつ、どこで受け取ったのかという情報を正確に把握することは困難ですが、その場でタブレット端末に直接入力することで位置情報や時間など多くの情報を得ることができるようになります。当社では、このように得られたデータの価値を更に高め、お客様のビジネスに活用すべく、データサイエンティストが中心となり、データ収集・分析からインフラ基盤までワンストップでご提供いたします。



パブリッククラウドを含む基盤提供

### プラットフォームソリューション

テレワークが従業員の多様な働き方を実現する施策の1つとして広がりを見せる中、情報漏洩の防止、端末の一元管理など情報セキュリティ、サイバーセキュリティ面での対策・ルール作りをはじめ、社員の労務管理、健康管理、ひいては人事評価など、経営が抱える課題は少なくありません。当社では、パブリッククラウドなどを活用し、多くの企業で必要とされるセキュアなリモートワーク環境などに関するサービスをお客様の課題に合わせて利用可能なプラットフォーム型サービスとしてご提供いたします。

## リサーチ

RESEARCH



不透明な未来の道標となる経済・金融における中長期的な見通し、地方創生・SDGs・サステナブルファイナンスなど時流に則したテーマや課題を取り上げ、専門家の切り口で質の高い情報を社会に発信しています。また、テーマを深掘りするセミナーの開催、書籍・刊行物の発行、各種調査会・委員会への参加などを通じて、経済、社会、金融資本市場の活性化と発展に寄与する取組みを行っています。

- 経済分析
- 金融・資本市場分析
- 政策分析
- 法律・制度
- 地方創生
- SDGs/ESG投資 など

## コンサルティング

CONSULTING



新規事業の立ち上げ・事業拡大など今後のビジネス戦略を定めるための事業評価やロジック、また定めた戦略を実現するための組織設計・人事制度など、ビジネスを成功に導く戦略の策定支援から実現支援までをワンストップで行います。また、アジア分野では、内外公的部門の調査活動や、日系企業のアジア諸国への海外進出における事前調査・戦略策定・会社設立手続き等リサーチ・コンサルティングの両側面からソリューションを提供いたします。

- 経営ビジョン/中期経営計画
- コーポレートガバナンス
- M&A、組織再編
- EC、デジタルエコノミー
- ASEAN諸国、中国 など

# 会社概要

商号	株式会社大和総研 Daiwa Institute of Research Ltd.
本社	〒135-8460 東京都江東区冬木15-6 Tel: 03-5620-5100 Fax: 03-5620-5603(代表)
代表者	代表取締役社長 望月 篤
事業内容	システムコンサルティング、システムインテグレーション、 データセンターサービス、アウトソーシングサービス、 AI・データサイエンス、経済・社会に関する調査研究・提言、 およびコンサルティング
海外拠点	ニューヨーク、ロンドン、ヤンゴン
資本金	3,898百万円
大株主及び持株比率	株式会社大和証券グループ本社 100%
資格	電気通信事業者 プライバシーマーク付与事業者 システム監査企業台帳登録企業
関係会社	株式会社大和証券グループ本社 大和証券株式会社 株式会社大和総研インフォメーションシステムズ DMS Ltd. DIR-ACE Technology Ltd.



本社

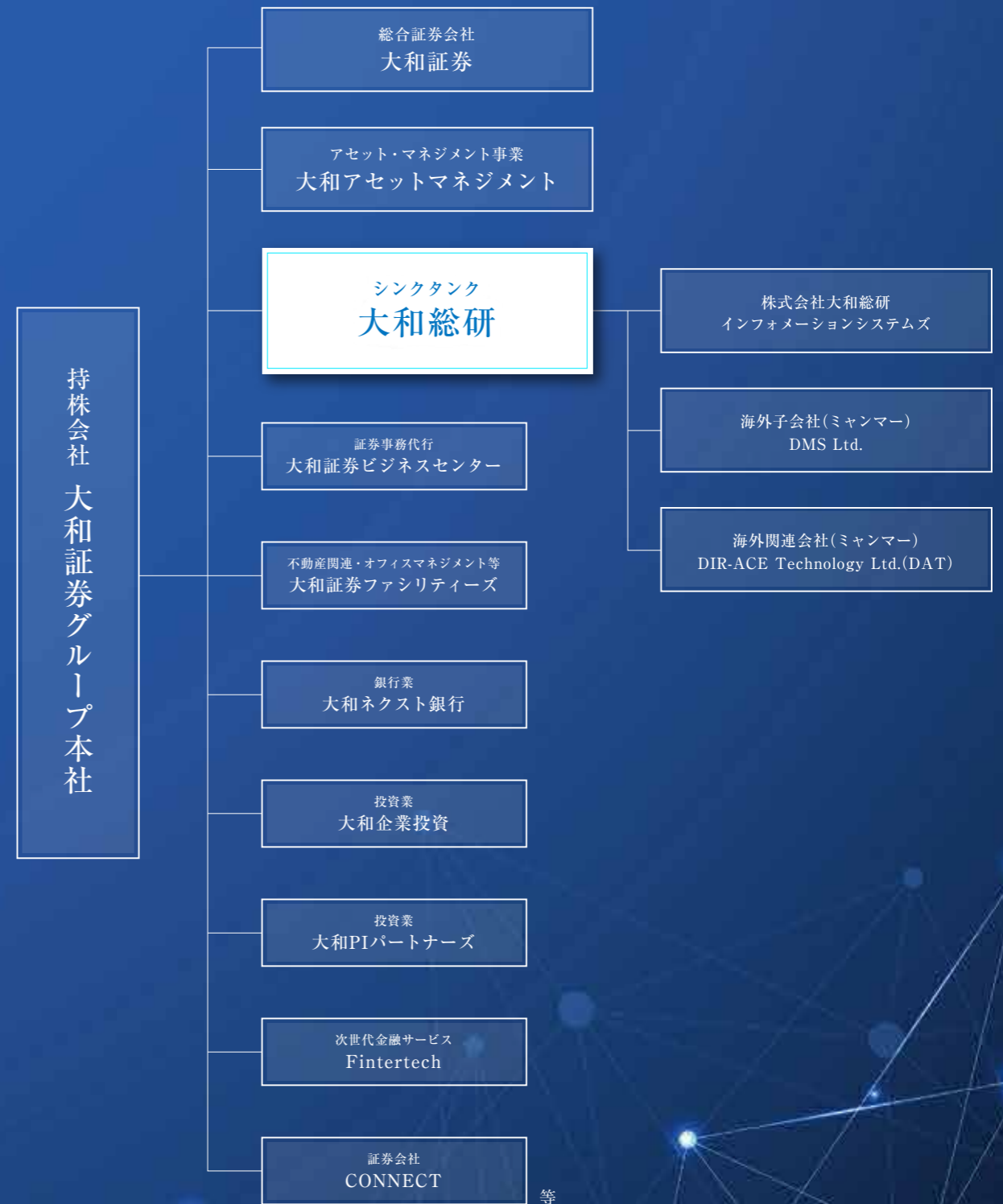


永代オフィス



丸の内オフィス

# グループ会社一覧 (2023年4月現在)





## Daiwa Institute of Research

株式会社大和総研

Daiwa Institute of Research Ltd.

本 社：〒135-8460 東京都江東区冬木15-6

T E L：03-5620-5100(代表)

代表者：代表取締役社長 望月 篤

<https://www.dir.co.jp/>

